



「戦国の大津歴史舞台」のホームページはこちら



比叡山の東麓、大津市坂本にたたずむ西教寺は、千年以上の歴史を受け継ぐ古刹でありながら、今新たな注目を集めています。戦国時代を舞台にしたNHK大河ドラマ「豊臣兄弟」や、動画配信大手Netflix「リックスシリーズ」「イクサガミ」など、近年の歴史エンターテインメントへの関心の高まりとともに、戦国武将ゆかりの地として改めて脚光を浴びています。

■ 光秀ゆかりの西教寺（大津市）

四季に触れ、戦国体感を



奥の琵琶湖が美しい唐門＝いずれも大津市坂本の西教寺で

つて再興されました。天台真盛宗の総本山として栄えましたが、戦国の動乱の中で大きな転機を迎えまし織田信長による比叡山焼き討ちの余波で堂宇が焼失した後、坂本城主・明智光秀の支援によって復興し、四季折々の美しさも訪



「イクサガミ」で岡田准一さん演じる嵯峨愁一郎像

れる人を魅了します。青毛ミジが美しい新緑シーズンと秋の紅葉シーズンにぜひ訪れていただきたいおすすめ催し物情報をお届けします。

6月7日までは「かざぐるま参道通り抜け」を開催中です。未来を担う子どもたちの健やかな成長を願って、境内に約2千個のかざぐるまが参拝客をお迎えします。

そして11月7日～12月6日には「客殿内部初公開―秋期―」を開きます。重要文化財の客殿の内部を春期に引き続き秋の紅葉シーズン



これまでの「しが旅のススメ」はこちらから

にも特別公開。伏見城御殿を移したとされる客殿には、豊臣秀吉公の玉座の間や狩野派によるふすま絵など、豪華絢爛な桃山文化を間近で体験できます。

今回紹介した西教寺をはじめ、信長ゆかりの比叡山延暦寺や秀吉・徳川家康ゆかりの日吉大社など、大津市は「本物の戦国」を体感できる貴重な舞台といえます。「戦国の大津歴史舞台」サイトでは大津市内の戦国スポットを紹介しています。大津市で「戦国ディスカバリー」を体感してみたいかがでしょうか。（びわ湖大津観光協会・坪田朋也）

◇ 【アクセス情報】西教寺へはJR比叡山坂本駅からバス5分または徒歩30分。京阪電車坂本比叡山口駅からバス5分または徒歩25分。専用駐車場あり。